

製品保証について

本書は、弊社の製品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、お取扱いの施工店、工務店、販売店にご相談ください。

対象製品	内窓プラスト
保証期間	建築会社様よりの引き渡し日（注1、注2）から2年間。 注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。 注2）分譲住宅（建売住宅）の場合は、建築主様への引き渡し日とします。
保証内容	取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理致します。
免責事項	保証期間内でも、次のような場合は有料修理となります。 ①弊社の手配によらない第三者の加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良による変色や腐食など） ②表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合 ③建築躯体の変形や設置箇所の腐食や劣化など製品以外の不具合に起因する製品の不具合 ④製品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）、経年劣化（樹脂材の変質、変色など）、またはこれらに伴うサビ、カビまたはその他の不具合 ⑤製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など） ⑥製品または部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、色あせ、木目違いなど） ⑦天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波、噴火など）による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合 ⑧実用化されている技術では予測する事が不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合 ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合、キクイムシなどによる虫害 ⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合 ⑪お客様自身の組立、取付、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合 ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合 ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合 ※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。 ※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店またはお近くの弊社営業所にお問合せください。

お問い合わせ・ご用命は

大信工業株式会社 <http://www.daishin-kogyo.co.jp>

PLAST

上質な内窓

内窓プラストシリーズ 取扱説明書

ご注意

“内窓プラスト”をより安全に、正しくお使いいただくために、取扱説明書をお読みください。もし誤った使い方をされますと、ケガや性能低下の起きることがありますので、必ず注意事項を守ってお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。

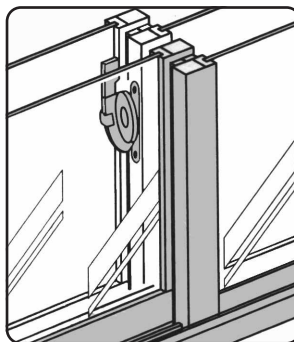
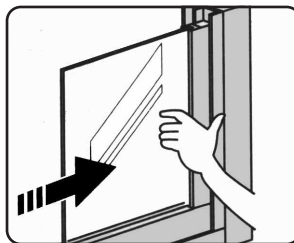
安全に使用するための ⚠️ ご注意

⚠️ 注意

■ 障子の開閉は、ゆっくり行ってください。
指を挟んで、ケガをする可能性があります。

⚠️ 注意

内窓プラストは、日常の使用に十分な強度を有しておりますが、外窓が開いている状態で強風や突風が内窓に直接当たると、変形や脱落して事故や怪我につながる可能性があります。また雨が内窓に直接当たると室内側に漏水する恐れがあります。必ず外窓を閉めてお使いください。暴風により外窓が大きく変形するような場合は、内窓にも予想外の負荷がかかりますので、内窓を閉め切らず、少しあけてください。また内窓に、過度に寄りかかったり荷重を加えたりすると、変形や破損の恐れがあります。何かの要因でガラスが割れてしまった時は、販売店に修理を依頼してください。

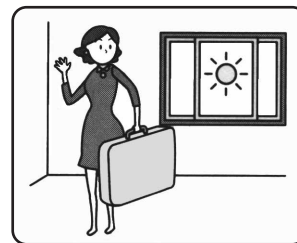
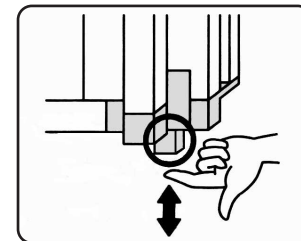


〔 お手入れについて 〕



内窓プラストの汚れは、市販の中性洗剤を使い、きれいにふき取ってください。有機溶剤（ベンジン等）は、使用しないでください。

引違い窓の取り外しは、障子下部（右図の○印部）の可動部を持ち上げてから、取り外してください。（NT型・HT型の場合）外す前に、障子の位置と向きを確認して覚えておくと、戻すときに便利です。

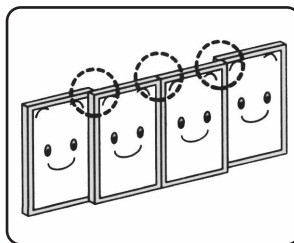
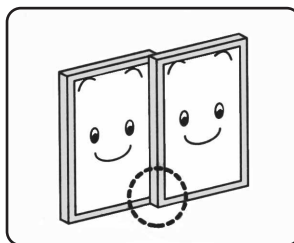


外出するときは、内窓プラストの障子を少し開けてお出かけください。
長年のご使用により、戸車や気密材などの可動部が消耗してきます。性能維持のため、使用条件にもよりますが、およそ20年を目処に交換（有償）されますことをお勧めします。

快適に使用するための ⚠️ ご注意

〔 日常のご使用について 〕

内窓プラストの引違い窓は、手掛け框（ミゾのある框）が、タテ枠のヒレに当たるように閉めてください。
通常、外側の障子が左側、内側の障子が右側になります。また4枚建では、外側が両端の障子になります。ただし設計上、この通りにならないこともあります。設定通りに閉めないと、気密・断熱・防音効果が発揮出来なくなります。



〔 結露について 〕

内窓プラストの設置後、結露がいちじるしく発生する場合、十分な換気を行い、室内の湿度を下げるようにしてください。また発生原因と考えられるものを取り除いて、水蒸気の発生を抑えてください。

発生原因として考えられるもの（例）

- 室内に干してある大量の洗濯物
- 加湿器
- キッチンでの長時間の煮炊き
- お風呂などの水蒸気
- 石油ストーブ・ガスストーブ
- 観葉植物などの水分
- 水槽
- 部分的に冷気があたるもの（エアコン等）

